

情報セキュリティ教育 - 運用書

(全従業員向け)

第3版

作成者：	尾田 洋平
作成日：	2023/04/18
最終更新日：	2025/05/27

目次

1 運用ルール	3
1.1 5W1H	3
1.2 実施のタイミング	3
2 セキュリティテスト運用フロー	4
2.1 情報セキュリティテストの流れ	4
2.2 情報セキュリティテストの実施方法/注意点	5

1 運用ルール

1.1 5W1H

いつ (When)	: 入社時、5月、11月
どこで (Where)	: オンラインでポータルサイトを利用 ※PC 推奨
だれが (Who)	: エンジニアが対象
なにを (What)	: 情報セキュリティテスト
なぜ (Why)	: セキュリティ事故を防ぐため
どのように (How)	: 情報セキュリティポータルサイトからテストを実施

1.2 実施のタイミング

① 入社 OJT 時に情報セキュリティテストの導入を行うこと。

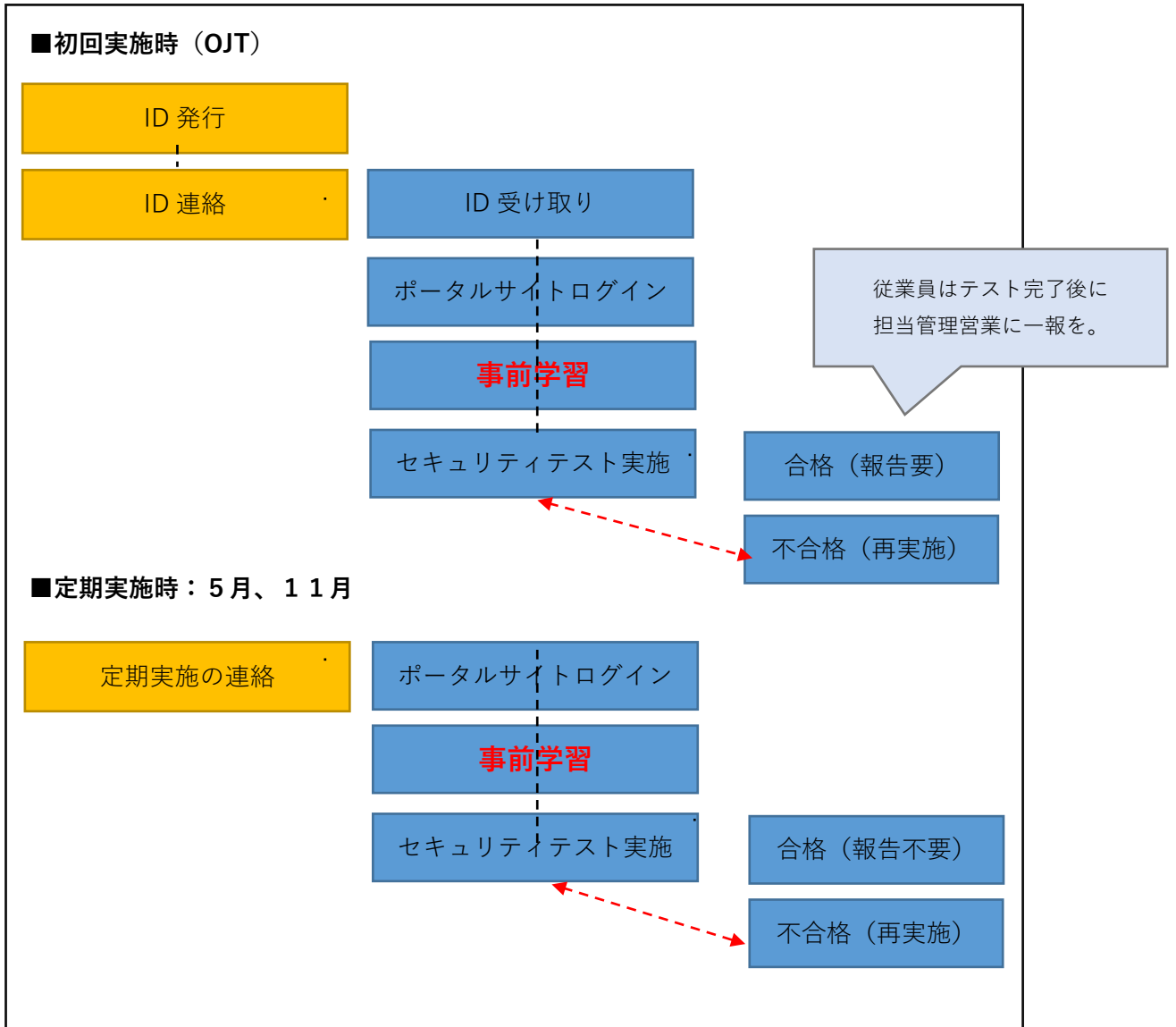
本資料確認のタイミングで担当管理から ID/PW を受け取ってください。
ポータルサイトにアクセスしてテストを実施ください。 (<https://qo-seq.jp>)

② 以降、年/2回(5月、11月)で定期実施を行うこと。

Info メールから通知を受けたタイミングで、該当のカリキュラムを実施すること。
通知から1カ月以内に OJT で実施済みの方は、実施免除とします。

2 セキュリティテスト運用フロー

2.1 情報セキュリティテストの流れ



注釈：オレンジが「管理者」、青が「従業員」です。

情報を受け取ったタイミングで該当のカリキュラムを確認し、テストを実施ください。

合格基準は20問中、90点以上。合格するまで実施することが条件となります。

また、試験前の**事前学習**は必須項目です。

2 セキュリティテスト運用フロー

2.2 情報セキュリティテストの実施方法／注意点

■参考画面：TOP

コース一覧



TOP画面下部にある
コース一覧より、
”情報セキュリティテスト”を選択。

■参考画面：情報セキュリティテスト



■対応手順

- ①コース一覧から情報セキュリティテストページへ遷移
- ②事前学習資料をDL→資料読解
- ③事前学習資料の確認後は、完了マークを押下する。
- ④該当カリキュラムを選択し、選択式テストを開始する。（不合格の場合は再試験）
- ⑤テスト合格後は、完了マークを押下する。

※事前学習のスキップ、また、完了マークの押し忘れがあった場合は、**やり直し**となるため要注意です。管理画面から管理者による確認が入るため、手戻りが無いように対応ください。